



山口県地域景観ワークショップ通信第 4 版

長門市仙崎地区編、周南市鹿野地区編 【第 3 回】

- 第 1 回、第 2 回に引き続き、周南市・長門市で開催しました第 3 回地域景観ワークショップにご参加いただき、ありがとうございました。
- これまでのワークショップでは、まちを歩いて景観を探検し、壁新聞にまとめたり、未発掘の景観資源を季節や時間軸から探し出し歳時記にまとめたりしました。
- 今回は、これまで探した個々の景観資源を曼荼羅図にまとめることで地域の特長を把握し、地域らしい景観を守り育てるためにどうしたら良いかを考えました。
- 鹿野らしい景観、仙崎らしい景観を文章で表現することができたでしょうか？
- このワークショップ通信を見て、是非もう一度考えてみてください。



長門市仙崎



周南市鹿野

	長門市仙崎編	周南市鹿野編
開催日	11月6日(日)	11月19日(土)
場所	長門市仙崎公民館	周南市鹿野総合支所
参加数	40名(5グループ)	40名(7グループ)

地元料理のお弁当で食の景観を楽しみました。

鯛寿司

鯛のつみれ汁

大潮産コシヒカリのチラシ寿司

オカラサラダとお煮しめ

仙崎港で水揚げされたお魚料

召し上がれ

全て地元で取れた食材です

食事をしながら、前回までのワークショップを振り返りました。

第 1 回で作った壁新聞では、まち歩きでいるんな景観を見つけました。

第 2 回で作った歳時記では、季節や時間で異なる景観を見つけました。

鹿野では、宮本公胤さんから「巨樹・巨木」について、お話を伺いました。

このたびのワークショップの目的と作業の流れ

【目的】

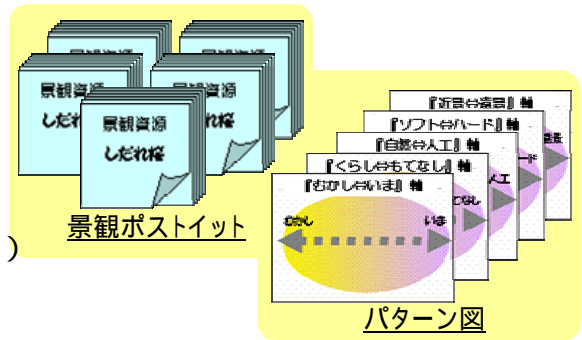
このたびのワークショップ（以下WS）は、第1回、第2回WSで見つけた景観資源のひとつひとつがどのような関係性をもっているのかを分析し、地域らしい景観とは何かを把握するために行いました。

【作業概要】

このたびは、5つの軸で振り分けた「パターン図」と「曼荼羅図」を使って地域らしい景観を把握することを試みることにしました。

準備するもの

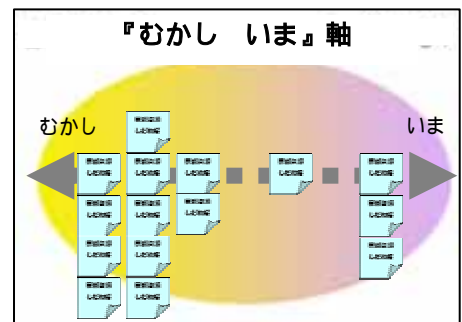
- ・ 壁新聞、景観歳時記
（景観資源を思い出すのに使いました）
- ・ 景観ポストイット：第1回、第2回で発見した景観資源を記した付箋（同じものを5セット）
- ・ パターン図：5つの軸を描いた模造紙



【作業1】-パターン図の作成-

景観ポストイットを次の5つの軸毎に、何故その位置なのかを検討しながらパターン図に貼り付けていきます。

- 「1. 時間軸」...昔からあるもの 最近のもの
- 「2. 生活軸」...暮らし（日常） もてなし（観光）
- 「3. 人為軸」... 自然 人工
- 「4. 活動軸」...ソフト（無形） ハード（有形）
- 「5. 距離軸」... 近景 遠景

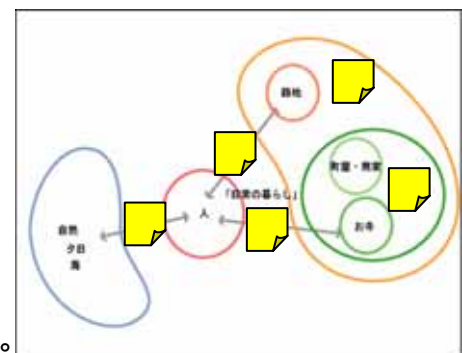


パターン図

【作業2】-曼荼羅図の作成-

完成した5つのパターン図をそれぞれに分析します。

ポストイットの全体的な分布や同じ種類の景観資源がどのように分布しているかなど、その特徴や傾向について話し合います。このとき出た意見をポストイットにメモしたり、読み取った傾向をパターン図に書き込んでおきます。5つのパターン図から読み取った特徴や傾向を曼荼羅図に表します。この際、**で**とったメモ（このたびは黄色のポストイットを使用しました）やパターン図に書き込んだことを活用すると図式化するのに役立ちます。



完成図

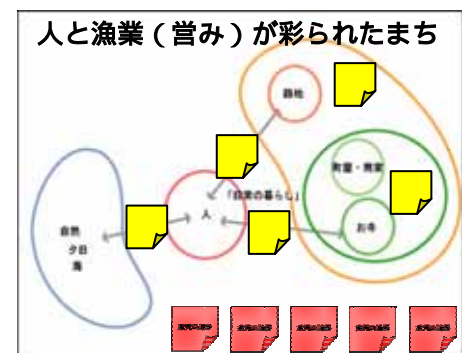
【作業3】-地域らしい景観の文章化-

曼荼羅図を見て、地域らしい景観を文章に表現します。

ここまでの作業で、みんなで地域らしい景観を把握することができたはずです。

【作業4】-地域らしい景観を守り、育てるための手法の検討-

最後に、地域らしい景観を守り、育てていくためにはどうしたらよいか、各自が思いつく手法をポストイットに書き出してみました。作業2のポストイットと区別するために赤色のポストイットに記入し、曼荼羅図に貼り付けました。



曼荼羅図

1班

5つパターン図から分かる個々の景観資源のつながりを探そう



仙崎の景観は、人が真ん中にある、その周りに自然があるのかな？

パターン図から読み取れる傾向を曼荼羅図にすると？



曼荼羅図で明らかになった仙崎の景観の特徴を文章で表すと？

「信仰心を土台とした身近な生活風景」が自然に生まれ、歴史を重ねて仙崎の景観を創る

これを守り育てるためには？

- 人を育てよう
- 文化を守り育てる
- 大人もあいさつ
- お墓参りをしましょう
- 自然を大切にしたい
- 古いものを大事にしたい

2班

5つパターン図から分かる個々の景観資源のつながりを探そう



「海」・「まち」・「漁師」がそれぞれ自然と共存しているのかな？

パターン図から読み取れる傾向を曼荼羅図にすると？



曼荼羅図で明らかになった仙崎の景観の特徴を文章で表すと？

「自然の中の仙崎、歩いてわかる仙崎の良さ」

これを守り育てるためには？

- 歩いてもらう
- 人々のふれあいを大切に
- たくさんの方が訪れる町に！
- 路地・海の保存
- 海をきれいに
- 地域の人々の理解
- 人を育てよう
- 文化を守り育てる
- 大人もあいさつ
- お墓参りをしましょう
- 自然を大切にしたい
- 古いものを大事にしたい

3班

5つパターン図から分かる個々の景観資源のつながりを探そう



仙崎は、人々が普段着で暮らしているまち。それがうまくまとまっているよね？

パターン図から読み取れる傾向を曼荼羅図にすると？



曼荼羅図で明らかになった仙崎の景観の特徴を文章で表すと？

これを守り育てるためには？

- 何が良いかをはっきりさせること！！
- 仙崎を良く知ること
- 普段の暮らしを振り返り、意識して街を見る
- 気張らずにつくる。意識した工夫(詩板、ポット...etc)
- 昔から守り育ててきた普通の生活の素晴らしさにまず住民が気づくこと！
- 仙崎のよさを表現する時、ハードの有り様をよく検討しよう

「普段着の暮らしが息づく、コンパクトな街・仙崎」

4班

5つパターン図から分かる個々の景観資源のつながりを探そう



仙崎は、路地とその地形に仙崎の特徴があるね。そこには人の心があるのかな？

パターン図から読み取れる傾向を曼荼羅図にすると？



曼荼羅図で明らかになった仙崎の景観の特徴を文章で表すと？

これを守り育てるためには？
路地に人のやさしさを残す
みすずの心、信仰心を継ぐ町
路地と心を守り育てる
慈愛に満ちた心の教育
この町の風土が生きている路地空間を大切に生かしていく
みすずの詩を路地ごとに
各家にかざってあるみすずの詩をもっとアピール

「海の香りに囲まれた路地がおりなすやさしい心」

5班

5つパターン図から分かる個々の景観資源のつながりを探そう



寺社や子供など身近な風景を仙崎の路地が結んでいるのかな？

パターン図から読み取れる傾向を曼荼羅図にすると？



曼荼羅図で明らかになった仙崎の景観の特徴を文章で表すと？

これを守り育てるためには？

子供たちが帰って来たくなるまちづくり
(路地裏での遊び、お寺・神社での遊び)
まちへの愛、歴史の継承
新しく建てられるものは古い街並みに配慮
歴史への配慮を忘れない

「みすずと出遭う街
まちへの愛」



ファシリテーターは山根さん



パターン図はこんな感じになった



「これは少し昔だからこの位置かな？」



曼荼羅図作成中

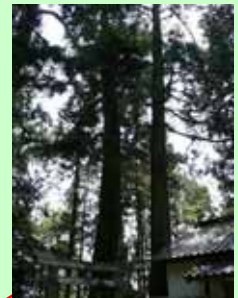


地区の美味しいお弁当は、こうして作られました。ごちそうさまでした。



周南市鹿野編 11月19日(土)

これまでのワークショップで見つかった鹿野の景観資源



1 班

5つパターン図から分かる個々の景観資源のつながりを探そう



鹿野は、水が中心にあって、自然とバランスがとれているのかな？

パターン図から読み取れる傾向を曼荼羅図にすると？



これを守り育てるためには？

周南の生きる力は鹿野の自然から
自分でできることをする(無理せず)
新しく求めるのではなく、有るモノを生かす
のんびりゆっくり時計
周南の心のふるさとも目指して
周南の元気の源のまち・鹿野
鹿野を大切に思う心

曼荼羅図で明らかになった鹿野の景観の特徴を文章で表すと？

「清らかな水の心にあふれるまち」

これを守り育てるためには？

歴史を大切に守り、自然を見つめ返そう
変わらない事の価値を再認識
鹿野の自然を利用したツアーの開催、そして締めは冬の火花観賞！！
鹿野の生活にふれることが来訪者の満足感を得る
静かな生活体験（ホームステイ、民宿）
いわゆる観光地じゃないのが魅力
地元の人が自信をもつ

パターン図から読み取れる傾向を曼荼羅図にすると？



曼荼羅図で明らかになった鹿野の景観の特徴を文章で表すと？

「清らかな流れ、清なる自然群、
静かなまち、生活景」

2 班

5つパターン図から分かる個々の景観資源のつながりを探そう



鹿野の自然は、生活の中にふくまれていると言えるのかな？

3 班

5つパターン図から分かる個々の景観資源のつながりを探そう



自然がベースになっていて、人と関わりが深いのかな？

パターン図から読み取れる傾向を曼荼羅図にすると？



これを守り育てるためには？

自然を守り生かしていく
美しいと感じる心をもつ
お互い大切さをアピールする
今ある宝物を守るためには後継者を育てることも大切(若い人の定住)
自然に気付く、自然に感謝しましょう

曼荼羅図で明らかになった鹿野の景観の特徴を文章で表すと？

「一番星を目指して」

4班

5つパターン図から分かる個々の景観資源のつながりを探そう



中を見る目(静)と外を見る目(動)が鹿野にはいるのかな?

パターン図から読み取れる傾向を曼荼羅図にすると?



これを守り育てるためには?

育てるも壊すも人次第
バランスが大事
全てのつながり
長期展望
変わる物、変わらない物を上手く融合させる
大きな目で地域を見つめる

曼荼羅図で明らかになった鹿野の景観の特徴を文章で表すと?

「人の暮らしがあつなく、山里・鹿野」

これを守り育てるためには?
ワークショップを続けて行く人がしっかりすることが大事
人から人へ伝承していくこと
調和を知る
まちの人々とさかんな交流
他市町村の方々は、鹿野の昔のものを求められますが、地元の者としては中々難しいです

パターン図から読み取れる傾向を曼荼羅図にすると?



5班

5つパターン図から分かる個々の景観資源のつながりを探そう



自然と暮らしを人が担っていて、互いのハーモニーがあるのかな?

曼荼羅図で明らかになった鹿野の景観の特徴を文章で表すと?

「人と自然と暮らしのHarmony」

6班

5つパターン図から分かる個々の景観資源のつながりを探そう



自然も歴史も暮らしも「水」が共通しているみたいだね?

パターン図から読み取れる傾向を曼荼羅図にすると?



これを守り育てるためには?
地元の人も観光(客にいろいろ説明してくれるようにする)
寺社、まちなみ散策めぐり
赤褐色の石州瓦「守るべきもの」
自然を大切に
自然と共存しながら...
P R

曼荼羅図で明らかになった鹿野の景観の特徴を文章で表すと?

「水と暮らした生活景」

7班

5つパターン図から分かる個々の
景観資源のつながりを探そう



大自然の中にはそれぞれ役割があって、その中に鹿野の暮らしがあるのかな？

パターン図から読み取れる傾向を曼荼羅図にすると？



曼荼羅図で明らかになった鹿野の景観の特徴を文章で表すと？

これを守り育てるためには？
見えないものもあるんだよ（よく考えてよく見てもう少し大事にして）
もっと五感で感じよう
癒し、真心、ほのぼの
自然の中で心豊かに
文化の継承
自然と共存

「自然と融合した文化」



パターン図作成中



パターン図から傾向を読み取る



傾向をまとめると...



曼荼羅図作成中

ワークショップを終えて

このたびのワークショップは、長門市仙崎地区では山根満広さんが、周南市鹿野地区では村越千幸子さんと井上哲雄さんにより進行いただきました。

長門市仙崎編

山根建築設計事務所 山根さんより

仙崎の景観の特徴は、お寺や路地のように、昔から残っている、受け継いでいるものが多いということが分かりました。

景観を作っている要素として日常生活の中の風景がたくさんある、普段のあるがままの仙崎の景観が素晴らしいのではないかと、という意見が、たくさんの班から出たと思います。

これからのまちづくりにするのか、どのような方向にいったら良いのかを、次回で、もう少し詰めることが必要になります。今日のWSで、全体像がどのような傾向があるのかが感じ取れたら、今回の意義があるのではないかと思います。



周南市鹿野編



村越ちさこ設計室 村越さんより

鹿野の景観全体に共通している点は、自然と歴史、そして水がなくてはならないキーワードだと思います。

建物のような人工的に造ったものは景観を阻害しているものが多い、とうことに気付いてもらってうれしかったです。

水が中心になったり、自然が中心になったりしますが、鹿野の景観は人の力がないと、守り育てることができません。鹿野のまちづくりは、水と歴史と自然を大切に、人が守り育てていくことが大切だと思いました。

周南市都市計画課 井上さんより

鹿野は、川より高台にあって、昔は水がなかったところです。岩崎が水を引いて、発展してきたまちです。水と自然と人の生活を我々も生かして、まちづくりを進めなければならないと感じています。

